



# ひびこれこうじつ 日々是好日 10月号



発行/ ミチヒロ胃腸内科クリニック 〒010-0041 秋田市広面字鍋沼 93-1

☎018-893-6655 ホームページ <http://www.michihiro-clinic.com>

## 带状疱疹の治療と予防

带状疱疹は体の左右どちらかに強い痛みと発疹、小さな水ぶくれが生じる病気です。水ぼうそうと同じウイルス（水痘带状疱疹ウイルス）が原因で、水ぼうそうになったことがある方は、だれでも発症する可能性があります。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは体の中の神経細胞に眠ったように存在しています。

そして、体調不良で免疫が低下した時などに、再び活動を開始し、炎症を生じさせます。激しい痛みを伴うこともあれば、かゆみやチクチクした針に刺されたような痛みや、静電気のような違和感で気づくこともあり、症状は個人差があります。通常痛みが出てから、数日後に痛みを伴ったニキビのような赤い水胞ができます。体幹に出ることが多いのですが、顔や頭、上腕や大腿にまで発症することがあります。

治療は、抗ウイルス薬の内服、外用、痛みには消炎鎮痛薬が使用されますが、発見や診断が遅くなり、治療開始が遅くなってしまった場合、症状が長引いたり、痛みが長期間残ってしまう（带状疱疹後神経痛）ことがあります。带状疱疹が大変な理由はこの長引く痛みにあります。早めの治療が重要ですが、発症しないように**带状疱疹ワクチン**もありますのでご相談ください。なお带状疱疹をすでに経験された方は再発率が1%程度のため、2回目の発症は少ないため、経験された方のワクチンはお勧めしません。季節がわりのこんな時期は、発症することが多いため、気を付けていただきたいと思います。

